保証書付

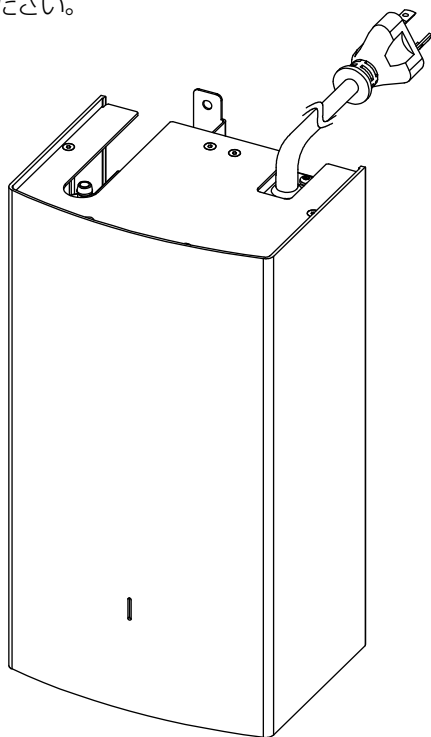
「定期点検情報掲載」

加温自動水栓

品番
EAAM-200EV2
EAAM-200CEV2

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。
※保証書は紛失しないよう大切に保管してください。紛失した場合修理が有料となる場合があります。
※転居される場合、次に入居される方に、この説明書と保証書をお渡しください。

工事店様へのお願い

貴店名ならびに引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。
また、定期的に点検が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

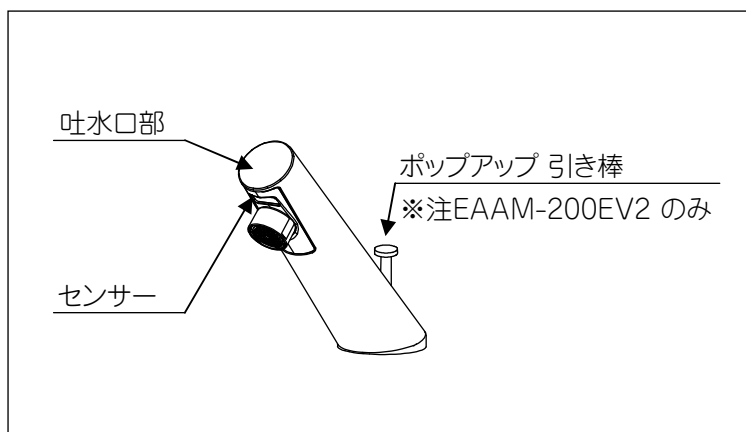
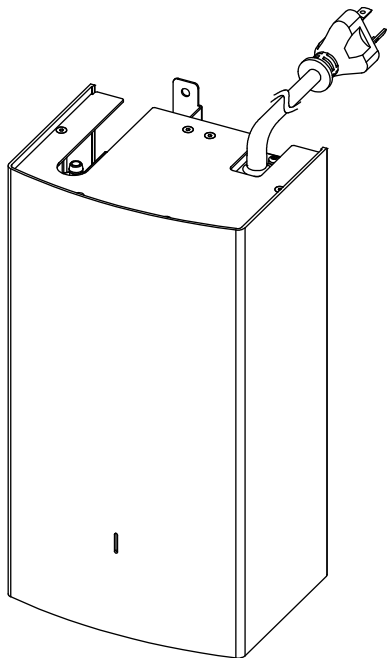
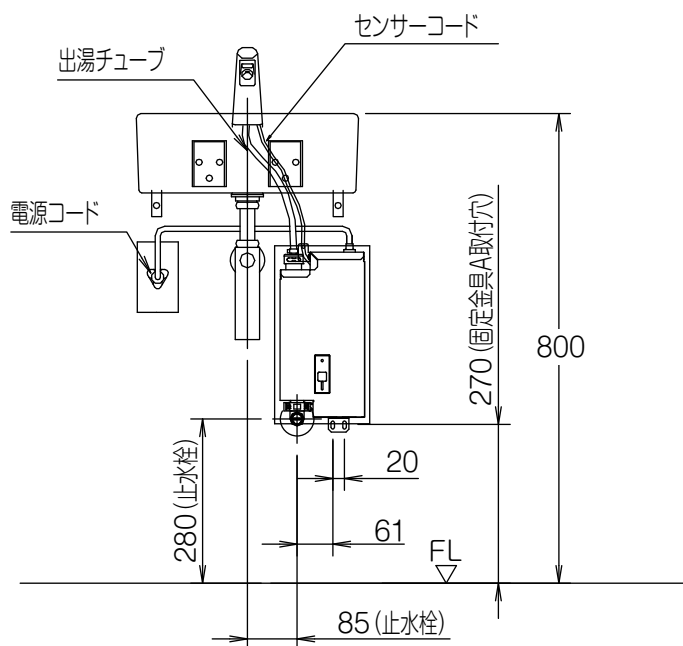
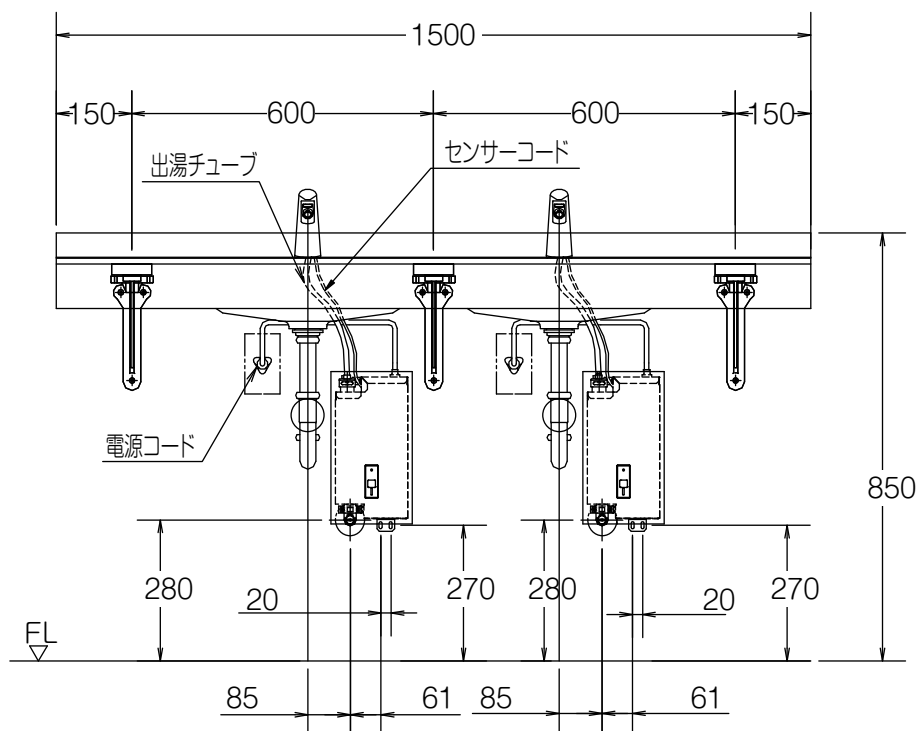
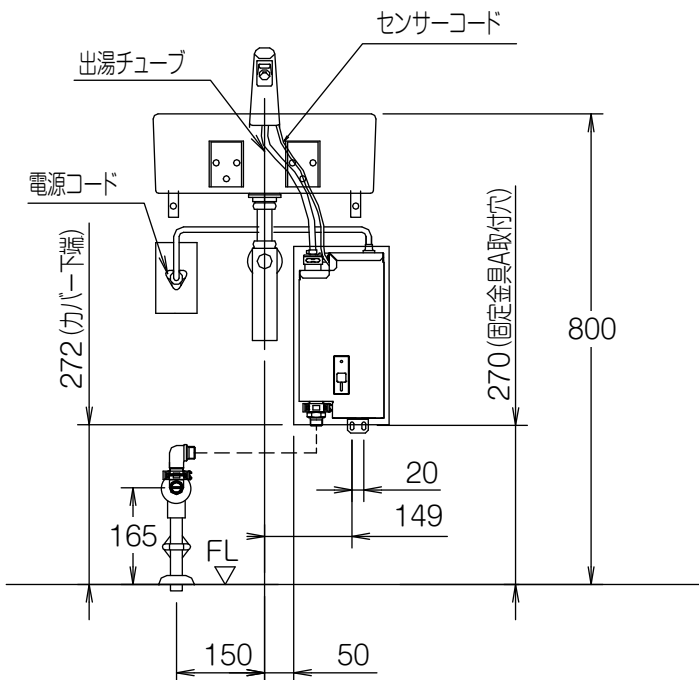
もくじ

各部のなまえ

機器本体

本機器は壁掛型の電気瞬間湯沸器です。流量と水温を検知し、加温に必要なヒーターへの電力を制御し、設定温度で吐水するように水を加温します。

参考配管図

壁給水の場合
センサーコード
出湯チューブ
電源コード
800
270（固定金具A取付穴）
280（止水栓）
20
61
FL
85（止水栓）
床給水の場合
センサーコード
出湯チューブ
電源コード
272（カバー下端）
800
270（固定金具A取付穴）
20
149
165
FL
150
50
1500
150
600
600
150
出湯チューブ
センサーコード
電源コード
850
280
20
270
280
20
270
FL
85
61
85
61

安全上のご注意(必ずお守りください)

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語の説明

 警告　取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合

 注意　取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合

記号の説明

 「注意しなさい!」(上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)

「してはいけません」(一般的な禁止記号です)

「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です)

「分解してはいけません!」

 「必ずアースを接続しなさい」

 「電源プラグを抜きなさい」

⚠ 警告

	ぬれ手に注意 電源プラグはぬれた手で絶対に触らないでください。 ※感電の恐れがあります。
	水かかり厳禁 ○屋外には設置されていないことを確認してください。 ○屋内でも水がかかったり、表面に結露が生じたりするような湿気の多くなる場所 　特に浴室やシャワールームには設置しないでください。 ○機器に水をかけたり、機器上部に濡れたものや洗剤等を置いたりしないでください。 ※機器内部に液体が入りこんで、機器の故障、火災や感電の原因になります。
分解禁止	**分解禁止** 修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理は行わないでください。 ※火災や感電の原因になります。
	機器の改造禁止 ○内部配線や電源コードの切断・圧着は絶対に行わないでください。 ○内部配線や電源コードを補修する必要がある場合は、現場で加工せずに専用補修部品と 　交換してください。 ※火災や感電の原因となります。

警告	
	アースの接続 ○設置場所の分電盤等に漏電遮断器が設置されていることを確認してください。 ○アースが必ず接続されていることを確認してください。 ※アース工事がされていない場合や不完全な場合は、感電する恐れがあります。
	機器のコンセント 機器用に設置するコンセントは「接地極付コンセント」をご使用ください。使用する電源、ヒーター能力を本体の定格銘板で確認し、必ず適したコンセントをご使用ください。 また電源プラグの変更は絶対に行わないでください。 ※火災や漏電等の重大故障の原因となることがあります。
	ブレーカー作動時の使用中止 本機器とつながった分電盤のブレーカーが作動した場合、使用を中止し、すみやかに修理を依頼してください。 ※本機器に異常がある恐れがあります。作動したブレーカーを入れ直してご使用を続けた場合、火災や漏電等の重大故障の原因となることがあります。
	機器使用の条件 使用する電源、ヒーター能力を本体の定格銘板で確認し、必ず適した配線をしてください。 ※適していない電圧や配線に接続すると火災の危険性があります。
	機器使用の条件 雷の音が聞こえる場合には使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ※感電の原因になります。
	電源プラグは確実に差し込む 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。 ※火災の原因になります。
	電源コードを傷めない 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。 また電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。 ※電源コードが破損し、感電･火災の原因となります。
	電源プラグのお手入れを 半年に1回程度は電源プラグを抜き、ほこりを除去してください。 ※火災の原因になります。
	機器使用の条件 この機器は水道水以外の水(水道事業体が供給する上水以外)での使用はできません。 ※早期に機器が損傷したり、漏水したりする恐れがあります。

⚠ 注意

表示	内容
禁止	**機器使用の条件** ○この機器は車両、船舶での使用はできません。 ○この機器は太陽熱温水器や、他の給湯機器との接続はできません。 ※機器の故障だけでなく、漏電、漏水などの恐れがあります。
指示実行	**機器使用の条件** この機器は給水圧力0.1（流動圧）～0.75MPa（静水圧）までの範囲でご使用ください。 ※機器の破損や漏水の原因となります。
禁止	**空だき禁止** 機器内が満水になっていない場合は、運転スイッチを「入」にしないでください。 ※機器の破損やヤケドの恐れがあります。
禁止	**凍結禁止** ○凍結する可能性のある場所では使用しないでください。 ※機器が凍結すると部品が破損し漏水の原因となります。 凍結による破損は保証期間内であっても有償修理となります。
禁止	**水栓金具使用上の注意** 衝撃を与えたり、もたれかかったりしないでください。 ※破損してケガをしたり、漏水や故障の原因となります。
指示実行	**水栓金具使用上の注意** 感知領域内に障害物が入らないようにしてください。 ※誤動作や故障などによる、予期しない事故の原因になります。
指示実行	**水栓金具使用上の注意** 直射日光の当たる場所での使用はおやめください。 ※誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因になります。
禁止	**水栓金具使用上の注意** メッキ面のハガレはそのまま放置しないでください。 ※メッキ面のハガレやキズでケガをする恐れがあります。

ご使用前の注意事項

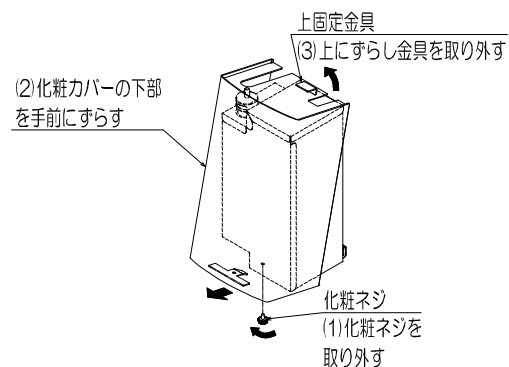
確認1.　接地極付コンセントが取り付けられていますか?

品番	定格電圧	定格消費電力	対応コンセント形状
EAAM-200EV2 EAAM-200CEV2	単相AC200V	2,500W	

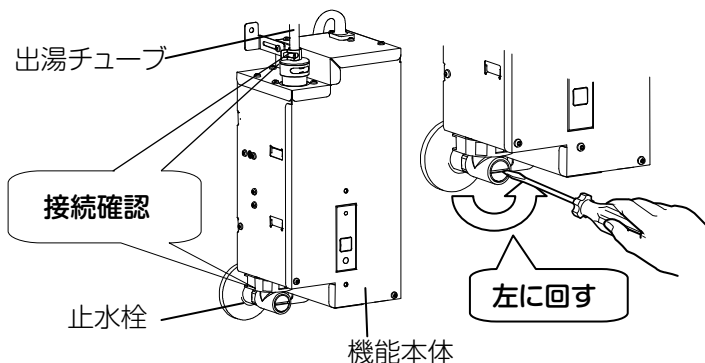
⚠ 警告

◯接地極のないコンセントが設置されている場合は、コンセントを付け替えてください。
◯分電盤に漏電遮断器が設置されていることを確認してください。
※故障や、感電･火災の原因になります。

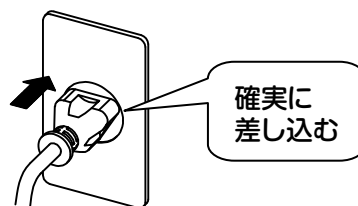
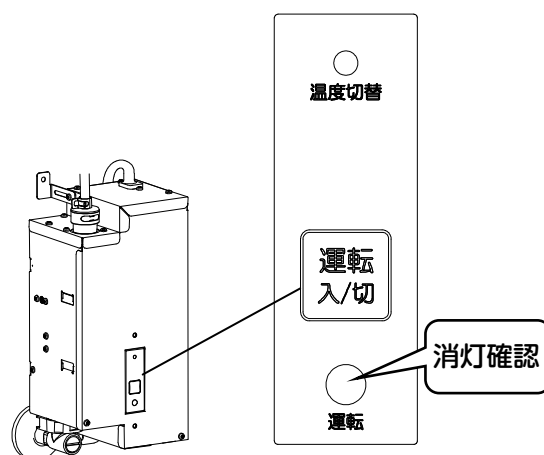
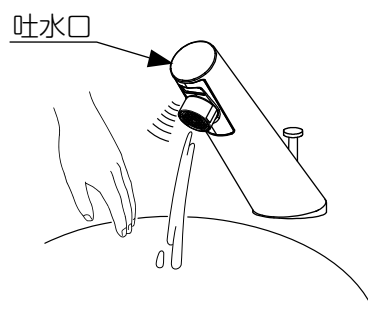
機器への給水手順

①化粧カバーを取り外します。

②機能本体と止水栓、出湯チューブが確実に
　接続されていることを確認します。
　チューブに折れがないことを確認します。
③マイナスドライバーで止水栓を開けます。

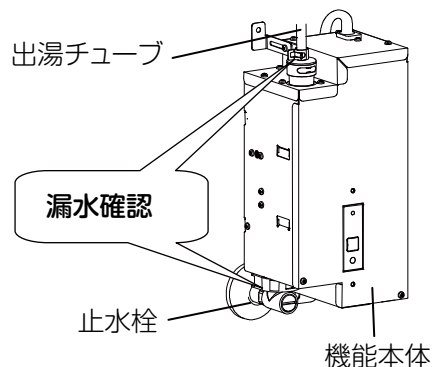
⚠ 注意

止水栓のマイナス溝は樹脂製のため、
マイナス溝にあった大きさのマイナス
ドライバーを使用してください。
※マイナス溝に傷をつける恐れがあります。

④電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。

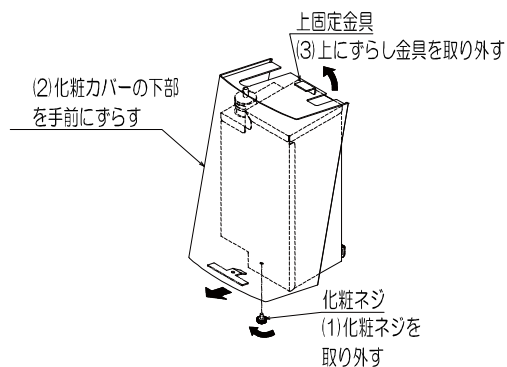
⚠ 注意

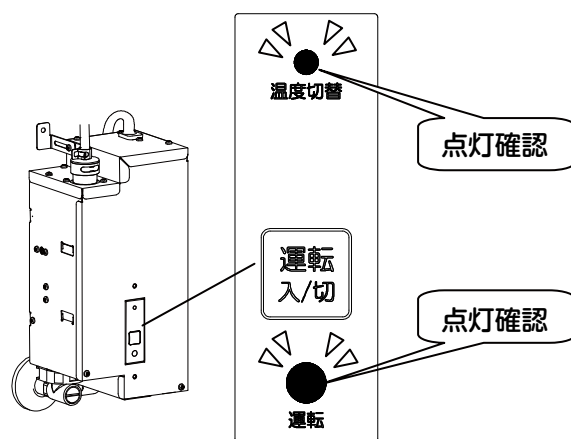
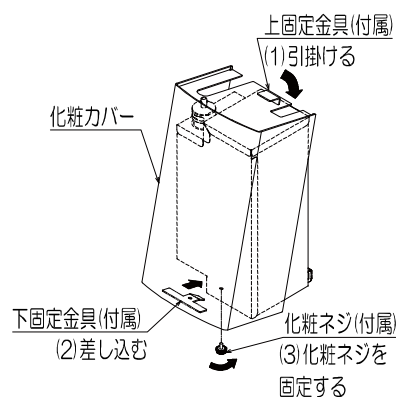
電源プラグはコンセントに根元まで
確実に差し込んでください。
※火災の原因になります。

⑤運転LED が消灯していることを確認します。
　点灯している場合は、運転スイッチを「切」にし
　ます。

⑥吐水口に手をかざして、センサーを感知させ、
　水の出方が安定しているかを確認します。

⑦配管各部から水漏れがないことを確認します。

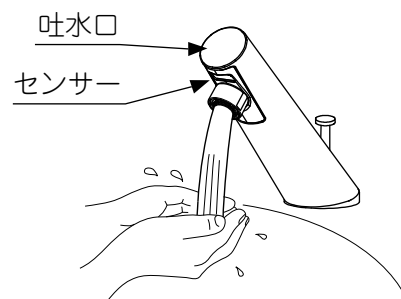
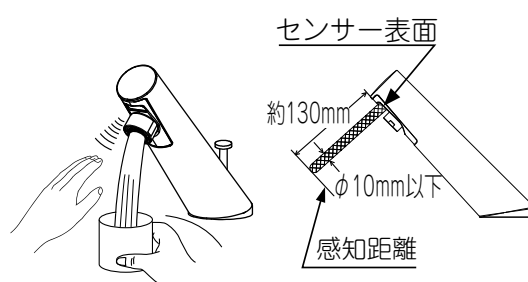
⚠ 注意

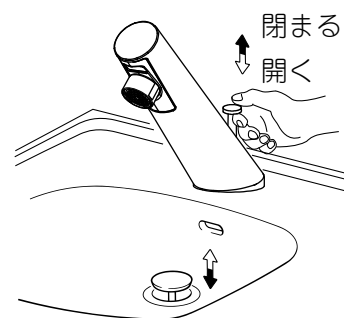
必ず水漏れがないことを確認してください。
※漏水のおそれがあります。

ご使用方法

加温する

①化粧カバーを取り外します。

②運転スイッチを「入」にします。
運転LED が点灯し、加温できる状態になります。

○初期設定の26℃設定では約26℃の吐水ができます。
○給水温度が26℃を超える場合、ヒーターでの加温をおこないません。
○1週間以上使用しない時は、再度使用を始める前に、10秒程度通水し、機器内の水を入れ替えてからご使用ください。

③化粧カバーを取り付けます。

センサーによる自動吐水

吐水口の下に手をかざすと、センサーが感知し吐水します。
手を引くと、約1～2 秒後に止まります。
※1分間吐水が続くと自動的に止水します。
　再び吐水させたいときは、一度手を引き、再び手を差し出します。

※センサーは赤外線を透過してしまうガラスなどでできたコップや花瓶は感知できません。また、 ステンレス製およびメッキを施したコップなどは感知しないことがあります。感知範囲に手をかざしてご使用ください。

排水栓の開閉(ポップアップ付タイプの場合)

ポップアップ引き棒を押すと、排水栓が開きます。
引くと、排水栓が閉まります。

日常の点検

⚠警告

○必ず運転スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
※感電の恐れがあります。

○つぎのものは使用しないでください。
·酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類
·ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類
·クレンザー等の粒子の粗い洗剤
※機器の変色や破損の原因になります。

機器回りの漏水点検（日常）

機器、各配管とその接続部分は、長期間の使用により漏水する場合があります。接続部分や機器の下面から漏水していないか日常的に点検してください。漏水を発見した場合は、すぐに止水栓を閉め、お買い求めの販売店またはLIXIL修理受付センターへご連絡ください。

機器周りの環境（日常）

機器上部にぬれたものや洗剤等が置かれていないか確認してください。
置かれている場合は、ただちに取り除いてください。

センサーのお手入れ（日常）

センサーの表面の汚れは、柔らかい布でふき取ってください。汚れがひどいときは、適当に薄めた中性洗剤を含ませた布でふき取ってください。
※センサーの表面についた洗剤はよくふき取ってください。

機器内のお掃除（年1 回程度）

長期間の使用で機器内に汚れがたまる場合があります。機器の吐水をくり返して清掃してください。

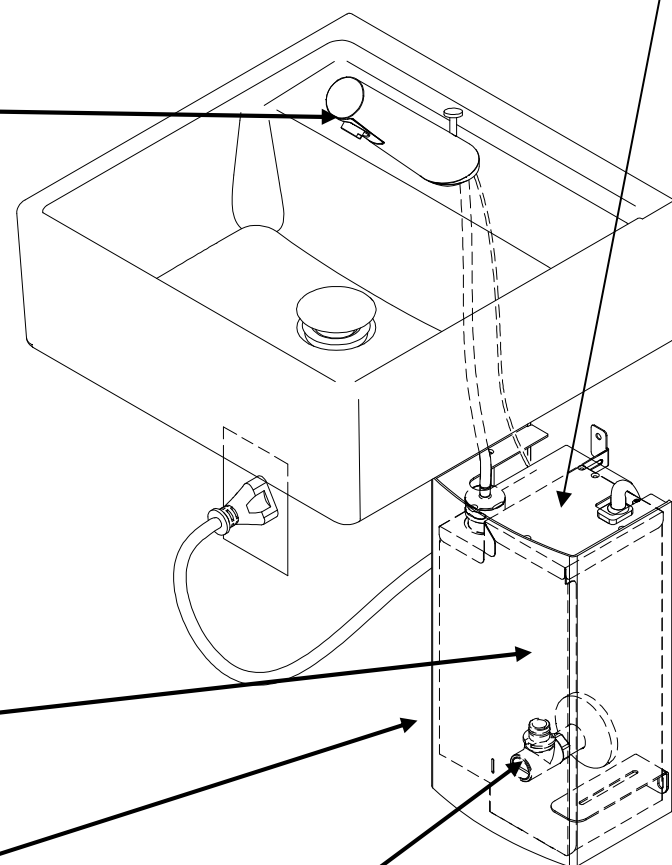
9 ページ参照

機器のお掃除（日常）

通常は乾いた布でふいてください。汚れがひどいときは、適量にうすめた中性洗剤をしみこませた布でふき取ってください。
また洗剤は確実にふき取ってください。
※ナイロンたわし、ステンレスたわし、ブラシ等も使用しないでください。キズつきの原因になります。

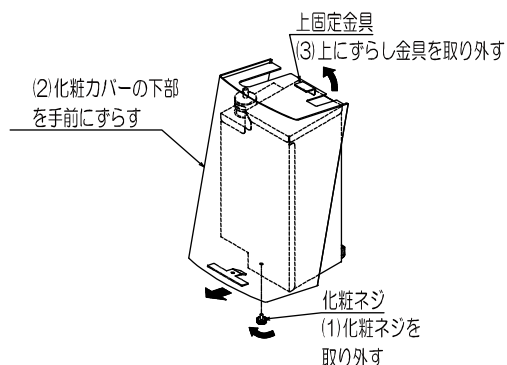
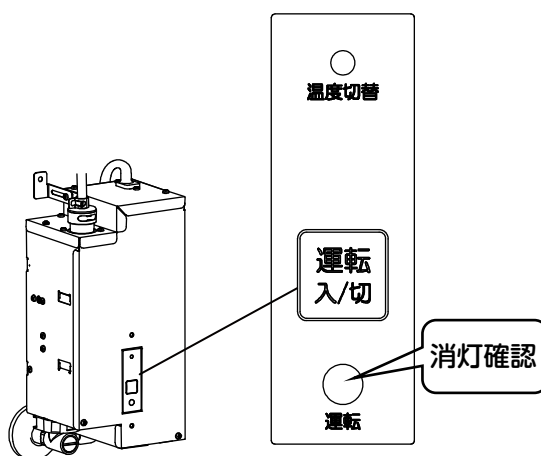
ストレーナーのお掃除（吐水量が少なくなったら）

機器の設置初期や長期間使用している間に配管内を流れてきたゴミがストレーナーにつまって湯や水の出が悪くなることがあります。
湯や水の出が悪くなったらストレーナーの掃除を行ってください。

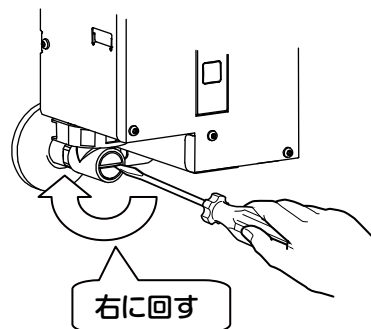
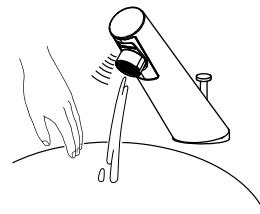
11 ページ参照

ストレーナーおよび吐水口の掃除方法(吐水量が少なくなったら)

機器の設置初期や、長期間使用している間に、配管内を流れてきたゴミがストレーナーおよび吐水口につまって吐水量が少なくなることがあります。吐水量が少なくなったら、ストレーナーおよび吐水口の掃除を行ってください。

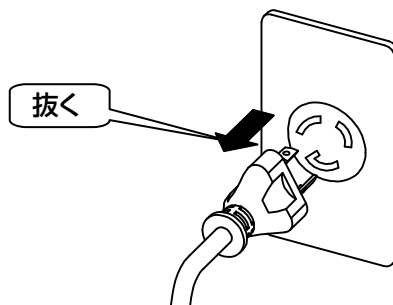
【ストレーナーの掃除方法】

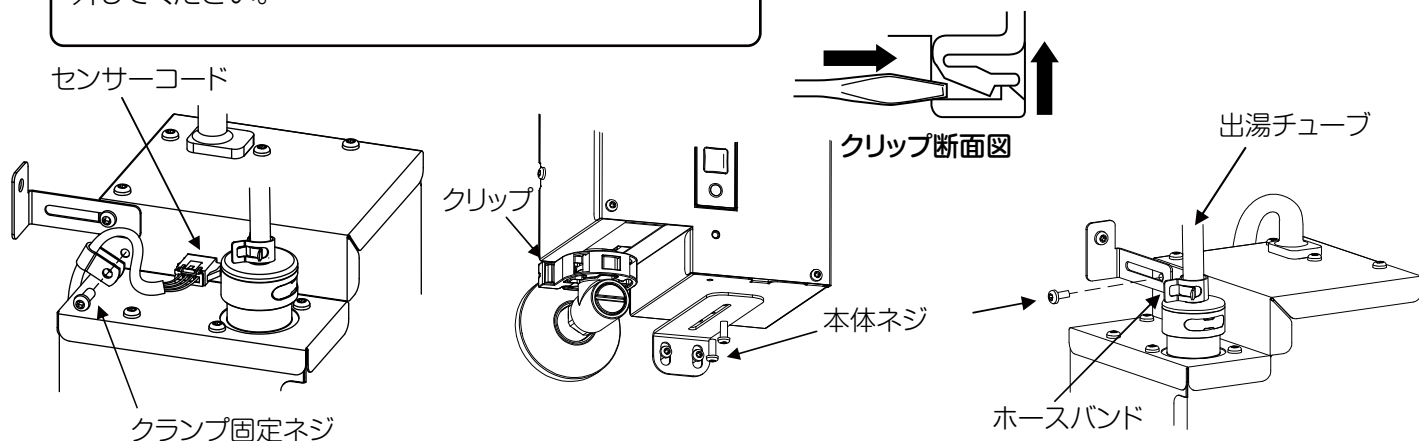
①化粧カバーを取り外します。

②運転スイッチを「切」にします。

③マイナスドライバーを用いて、止水栓を閉めます。

 注意

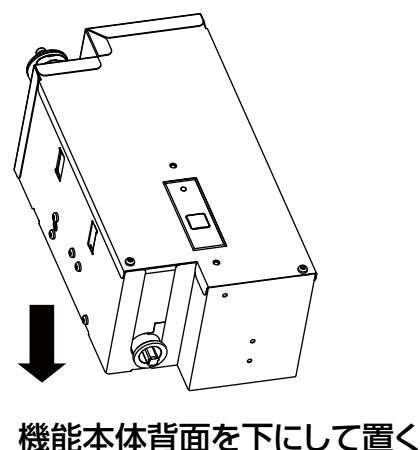
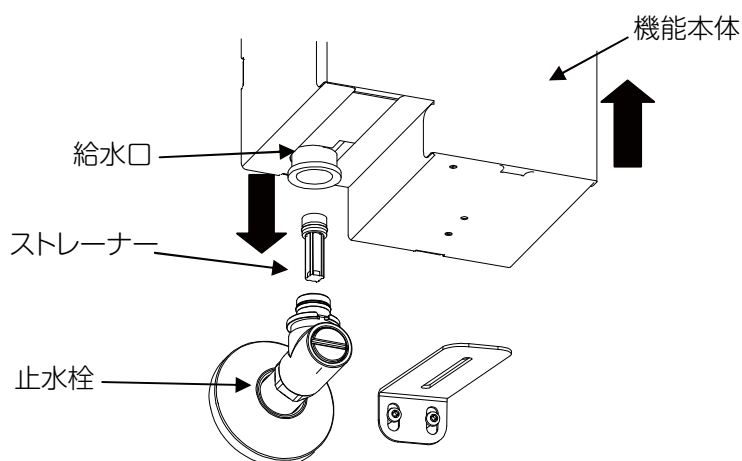
必ず止水栓を閉めてください。
※漏水の恐れがあります。

④吐水口部に手をかざし、センサーを感知させ水が出なくなるまで吐水をします。

⑤電源プラグをコンセントから抜きます。

 注意

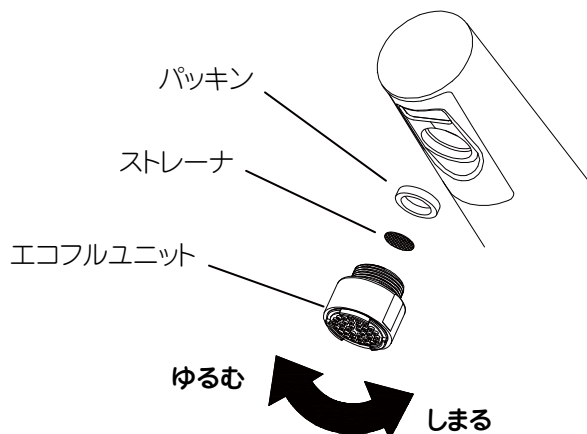
必ず電源プラグをコンセントから抜いてから作業を行ってください。
※感電の恐れがあります。

⑥止水栓と接続しているクリップをマイナスドライバーで取り外します。
クリップを外す際はマイナスドライバーを差し込んだ後、下図のように上方向に押すように取り外してください。
⑦センサーコード、センサーコードクランプの固定ネジを取り外します。(1 ヶ所)
⑧ホースバンドをプライヤー、ペンチ等でずらします。
⑨出湯チューブを取り外します。
⑩本体ネジを取り外します。(3 ヶ所)

出湯チューブを外すときに、少量の水がこぼれますので、取外し部にタオル等をあてがいながら、チューブを取り外してください。

⑪機能本体を止水栓から取り外します。
⑫ストレーナーを給水口から取り外します。
機能本体背面を下にし、床に置いてください。

機能本体またはストレーナーを止水栓から外すときに、少量の水がこぼれますので、 取外し部にタオル等をあてがいながら、取り外してください。

機能本体背面を下にして置く

⑬ストレーナーの網目に詰まったゴミを洗い流します。
⑭取り外したときと逆の手順でストレーナー等の取り外した部品を取り付けます。
※掃除完了後に、7 ページの機器への給水手順に従って通水し、水漏れのないことを確認してください。
※LIXIL 修理受付センターに依頼いただければ、有料で掃除いたします。

【吐水口の掃除方法】
①11 ページの「ストレーナーの掃除方法」の①、②、③、④、⑤と同様の作業を行います。
②吐水口を掃除します。

工具(スパナ(対辺24mm))でエコフルユニットを回して取り外し、
エコフルユニットを水で掃除してください。
※パッキン、ストレーナーが入っているので紛失しないように注意してください。

※パッキンはよじれないように吐水口の中に入れて、
取付面と平行に吐水口部に取り付けてください。
※掃除した後はエコフルユニットをしっかり締めてください。
※通水時に必ず水漏れの確認を行ってください。

機器周りの環境(日常)

機器上部に濡れたものや洗剤等が置かれないか確認してください。
置かれている場合は、ただちに取り除いてください。
機器、各配管とその接続部分は、長期間の使用により漏水する場合があります。接続部分や機器の下面から漏水していないか日常的に点検してください。
漏水を発見した場合は、 すぐに止水栓を閉め、お買い求めの販売店またはLIXIL修理受付センターへご連絡ください。

凍結による破損について

本製品は寒冷地仕様ではありません。
周囲温度が氷点下になるところには設置できません。周囲温度が氷点下にならないようにしてください。
凍結による破損は、保証期間内でも有償修理となります。

長期間使用しない場合

1 週間以上使用しない時は、再度使用を始める前に、 10 秒程度通水し、機器内の水を入れ替えてからご使用ください。機器内に長期間滞留していた水は、飲用に用いず雑用水としてお使いください。
※体をこわす恐れがあります。

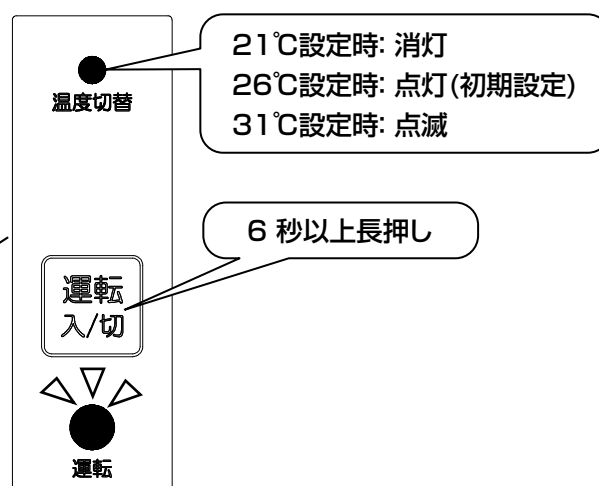
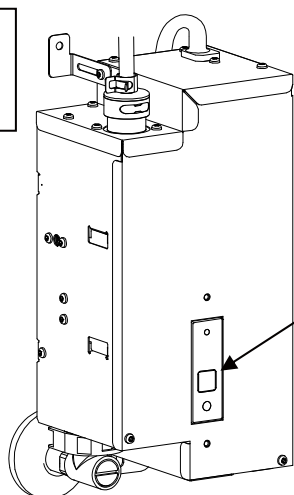
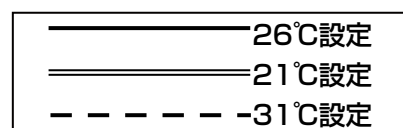
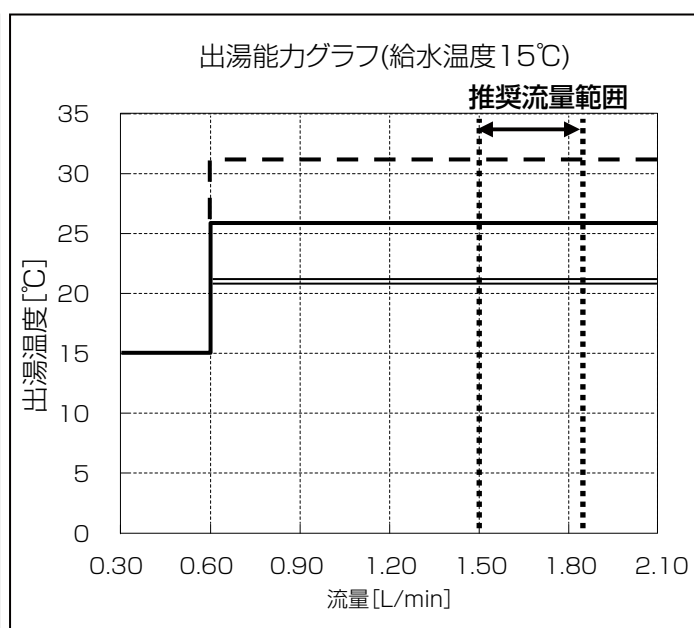
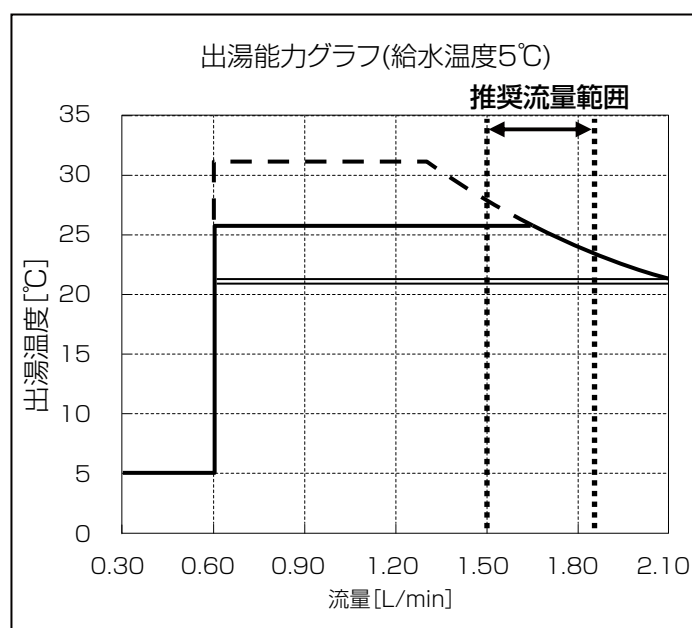
設定温度の変更について

本機器は設定温度の切替機能を搭載しております。
使用環境にあわせ、設定温度を21℃、26℃、31℃へ変更できます。
推奨設定温度は26℃です。
26℃以外の設定にする場合は下記の内容をよく理解した上で変更してください。

■31℃設定時
設定温度31℃時は流量が多いと給水温度が低い時に31℃まで加温できない可能性があります。
出湯能力グラフを参考に流量を調整してご使用ください。
※流量調整については、15 ページ「流量調整機構について」を参照ください。

■切替方法
化粧カバーを取り外し、「運転LED」が点灯している状態で運転スイッチを長押し(6 秒以上)する事で設定温度を21℃、31℃に変更することができます。
現在の温度設定は「温度切替LED」の状態で確認できます。(右下のイラスト参照)

初期設定26℃ ⇒ 21℃ ⇒ 31℃ ⇒ 26℃…の順に切り替わります。

※ただし、電圧降下などによる電圧変動、ヒーターの発熱量の差、使用流量、給水温度などにより、
設定温度を下回る場合があります。また温度がふらつく場合があります。

流量調整機構について

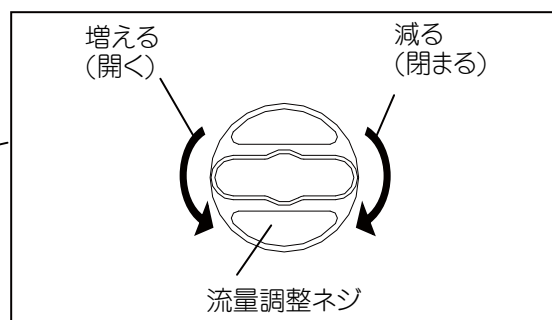
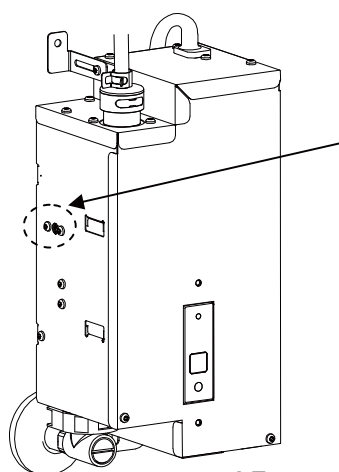
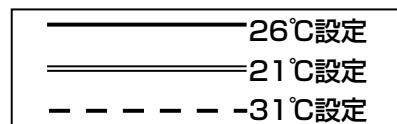
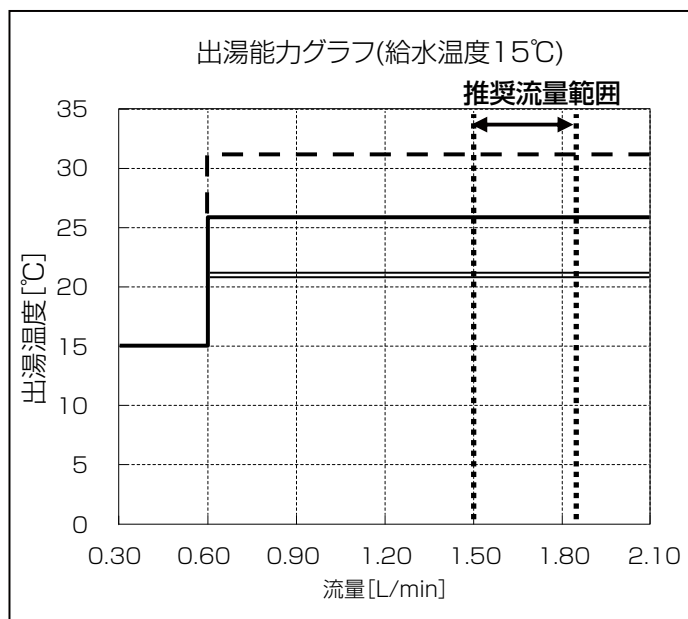
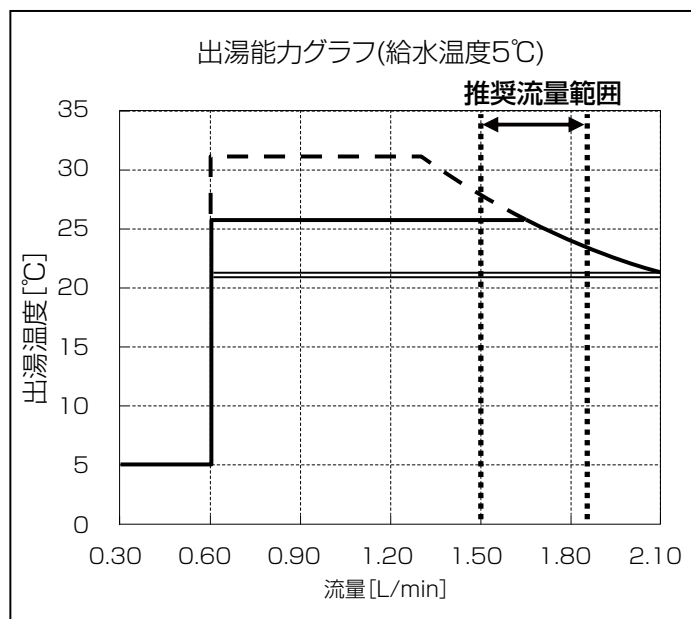
本機器は流量調整機構を搭載しております。
給水温度が低すぎたり、電圧降下などの電圧変動により吐水温度が設定温度にならない場合があります。
流量調整にて流量を減らすことで設定温度にすることができます。
使用時の流量は推奨使用流量の1.5〜1.9L/min となるように設定し出荷しております。
流量調整を実施する場合は下記内容をよく理解した上で調整を実施してください。

■流量が少なすぎる場合
・吐水が乱れ、手洗いがしにくくなります。
・流量が0.6L/min 以下になると安全装置が作動しヒーターに通電されなくなります。
※エラーは出ません。流量が0.6L/min 以上になれば自動でヒーターに通電されるようになります。

■流量が多すぎる場合
・吐水温度が設定温度を下回る場合があります。
・吐水時の勢いが強くなり、手や洗面器での跳ね返り等になる飛沫が大きくなる場合があります。

■流量調整方法
・化粧カバーを外し、流量調整ねじをマイナスドライバーで調整してください。
・出湯能力グラフを参考に流量を調整してご使用ください。

出湯能力グラフ(ヒーター能力2500W 時)

26℃設定
21℃設定
31℃設定

故障かなとおもったら

故障かなと思ったら、まずは下記項目をご覧になり、処置方法を試してみてください。
確認しても故障が直らない場合は、取扱店またはLIXIL 修理受付センターへご相談ください。

⚠ 注意

修理技術者以外の人は、絶対に分解、改造は行わないでください。
※火災や感電の原因になります。

吐水しない、加温しない

原因	処置方法
止水栓を開いていますか?	止水栓を開けてください。
元電源は入っていますか?	分電盤のブレーカーを「入」にしてください。
分電盤のブレーカーが作動していませんか?	機器の使用を中止し、取扱店またはLIXIL修理受付センターへご相談ください。
電源プラグは確実に差し込まれていますか?	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
エラーが出ていませんか?	エラー表示と処置方法を確認し、処置してください。18 ページ
運転スイッチが「切」になっていませんか?	運転スイッチを「入」にしてください。 8 ページ
水栓のセンサーの表面が汚れていませんか?	汚れをふきとってください。
給水温度が低くないですか?	給水温度が低すぎる場合は、ヒーター能力が不足し、設定温度が出湯されないことがあります。出湯能力グラフを確認してください。 14、15 ページ
流量が多くないですか?	流量が多すぎる場合は、ヒーター能力が不足し、設定温度が出湯されないことがあります。 出湯能力グラフを確認してください。14、15 ページ
流量が少なくないですか?	流量が0.6L/min を下回るとヒーターへの通電を遮断します。

流量が少ない

原因	処置方法
止水栓が十分に開かれていますか?	止水栓を開けてください。7 ページ
断水していませんか?	復旧するのをお待ちください。
機器のストレーナーが詰まっていませんか?	ストレーナーを掃除してください。 11、12 ページ
専用吐水口部の吐水口が詰まっていませんか?	専用吐水口部の吐水口を掃除してください。
水圧が低くありませんか?	本機器の最低使用流動圧は0.1MPa となります。0.1MPaが確保できない場合は本機器の設定流量より少なくなることがあります。

漏水している

原因	処置方法
機能本体から漏水していますか?	取扱店またはLIXIL 修理受付センターへご相談ください。
配管接続部から漏水していますか?	締め直すことができる部分は締め直してください。 それ以外は止水栓を閉め、修理依頼をせしてください。

お湯が汚れている

原因	処置方法
機器内が汚れていませんか?	10秒程度通水し、機器内の水を入替えてください。9 ページ

吐水が止まらない

原因	処置方法
水栓のセンサーの前に障害物はありませんか?	障害物を取り除いてください。
水栓のセンサーが汚れていませんか?	汚れを拭き取ってください。
取付可能洗面器以外を組み合わせていませんか?	取付可能洗面器を組み合わせてください。

エコフルユニット根元から水が漏れる

原因	処置方法
エコフルユニットがしっかり締め込まれていますか?	エコフルユニットをしっかり締め込んでください。13 ページ

吐水が乱れる

原因	処置方法
エコフルユニットが汚れていませんか?	エコフルユニットを汚れを取り除いてください。13 ページ

吐水口からポタポタ水が落ちる

原因	処置方法
施工時に配管内のゴミを流しましたか?	ストレーナーを掃除してください。11、12 ページ

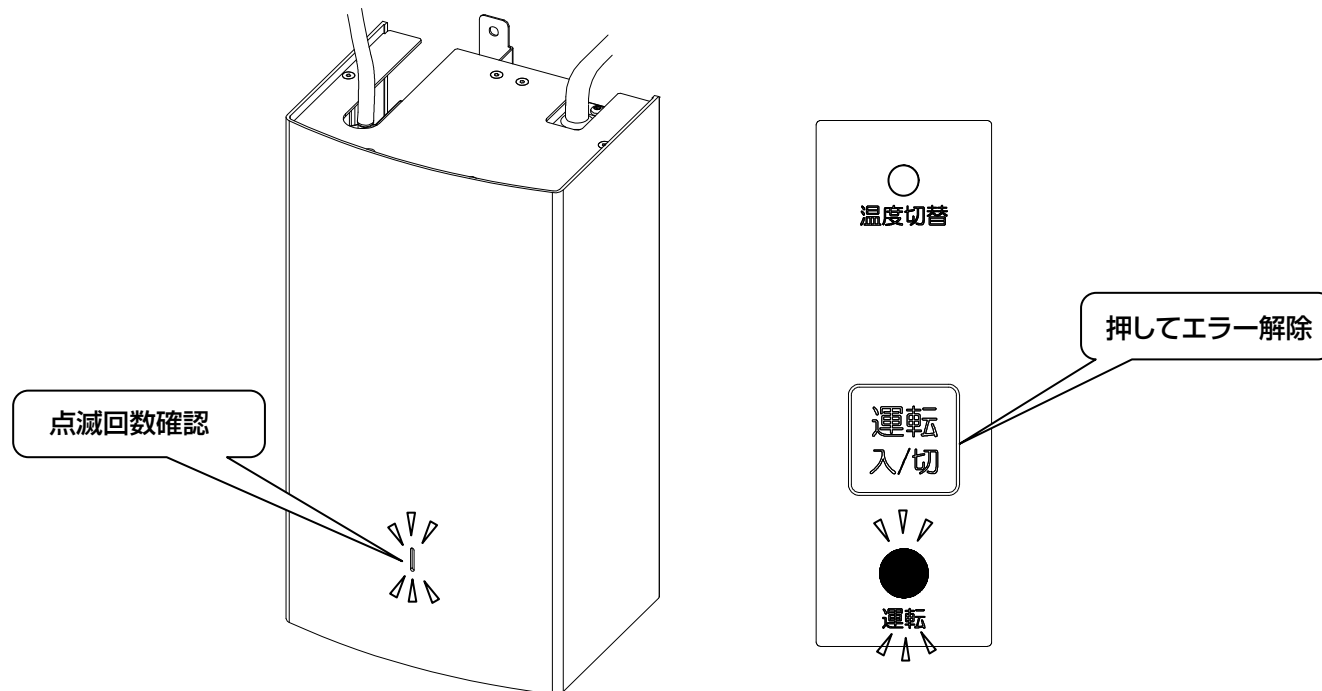
次の場合は故障ではありません

こんなときは	理由
吐水が温かくない。	本機器は、21℃、26℃、31℃の設定温度のみ出湯できます。流量が0.6L/min を下回るとヒーターの通電を遮断します。
温度が安定しない(お湯の温度が一瞬低くなるまたは高くなる場合がある。)	瞬間加温方式ですが、温度調整に若干時間がかかります。
吐水した水からにおいがする。	水道水中に含まれるにおい成分(カルキ臭)などが加熱され、においが感じられることがあります。使い始めはプラスチックのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。
機器から異音がする。	出湯時に機器内部から通水音がする場合がありますが、異常ではありません。
温度切替LED が点滅している。	設定温度が31℃に設定されていると温度切替LED が点滅します。異常ではありません。

上記処置で不明な点がございましたら、取扱店または当社お客さま相談センターへご相談ください。
修理のご依頼が必要な場合はLIXIL 修理受付センターにご連絡ください。

TEL 0120-179-411　FAX 0120-179-456

■エラー表示と処置方法

エラーが発生すると運転を中止し、下記の「運転LED ランプ表示部」が点滅します。
下記の手順に従って処置してください。
化粧カバーを外し、エラー表示中に運転スイッチを押すとエラーを解除できます。
※ただし、エラーの原因が除去できてない場合は再度エラー表示が出ます。

エラー名、表示	運転LEDの点滅回数	ブザー	処置方法
漏電検知	1 回点滅	あり	漏電した可能性があります。 まずは、電源プラグをコンセントから抜き、止水栓を閉じてください。 11 ページの①～⑤ その後、取扱店またはLIXIL 修理受付センターへご相談ください。
漏水検知	2 回点滅	あり	漏水した恐れがあります。 まずは、電源プラグをコンセントから抜き、止水栓を閉じてください。 11 ページの①～⑤ その後、取扱店またはLIXIL 修理受付センターへご相談ください。
出湯高温異常	3 回点滅	あり	取扱店またはLIXIL 修理受付センターへご相談ください。
ユニットサーミスタ高温異常	4 回点滅	あり	
保温サーミスタ高温異常	5 回点滅	あり	
感温リードスイッチ検出	6 回点滅	あり	
出給水サーミスタ異常	7 回点滅	なし	
出湯サーミスタ異常	8 回点滅	なし	
ユニットサーミスタ異常	9 回点滅	なし	
保温サーミスタ異常	10 回点滅	なし	

アフターサービスについて

1.修理を依頼される前に

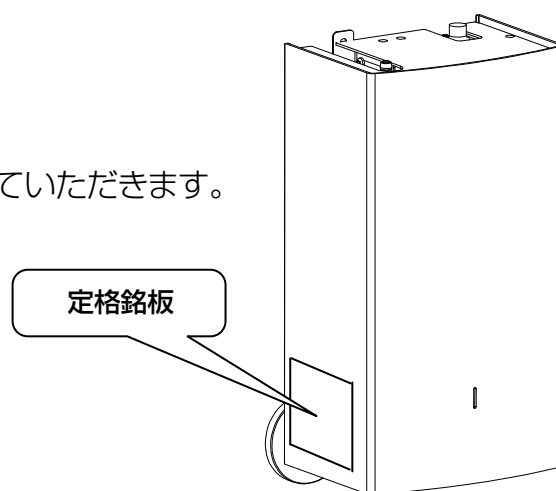
使用していて、故障ではないかと思われたら、16、17 ページの「故障かなとおもったら」、「次のような場合は故障ではありません」を参照してください。

2.保証書をご覧ください

●本製品の保証期間はお取付日から2 年間です。
●この取扱説明書の最後のページが保証書になっています。お取付日、取扱店名などの記入をお確かめのうえ大切に保管してください。
●保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3.修理を依頼されるとき

<保証期間中の修理>
･修理に際しては、保証書をご提示ください。
･保証書の規定にしたがって修理させていただきます。
<保証期間経過後の修理>
･修理すれば使用できる商品については、有料にて修理させていただきます。
･修理料金は
「技術料」+「出張料」+「部品代」で構成されています。
<連絡していただきたい内容>
1 ご住所･ご氏名･電話番号
2 商品名･品番･取付年月日
(機器本体の定格銘板をご覧ください)
3 故障内容･異常の状況をできるだけ詳しく
4 訪問ご希望日･お宅までの道順

※お客さまからご連絡いただく氏名や住所等の個人情報は、商品の点検修理にのみに利用し管理いたします。なお、これらの業務に携わる協力会社へもお客さまの個人情報を開示することがありますが、弊社と同等の管理を行わせます。

4.部品の保有期間について

この機器の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6 年です。
この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。
保有期間が経過した後でも、故障個所によっては修理可能な場合がありますので、ご相談ください。
※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.修理のご依頼は

お求めの販売店やお近くの水道工事店、または
LIXIL 修理受付センターへ
TEL 0120-179-411
受付時間9:00～20:00(365 日受付)
FAX 0120-179-456
ホームページアドレスhttp://www.lixil.co.jp/support/

仕様

<table>
<tr><td colspan="2">品番</td><td>EAAM-200EV2
EAAM-200CEV2</td></tr>
<tr><td colspan="2">外形寸法
(幅×奥行×高さ)</td><td>162mm×122mm×303mm</td></tr>
<tr><td colspan="2">本体質量</td><td>本体約3 ㎏</td></tr>
<tr><td colspan="2">給水方式元止め式</td><td>元止め式</td></tr>
<tr><td colspan="2">使用水圧範囲</td><td>0.1MPa(流動圧)～0.75MPa(静水圧)</td></tr>
<tr><td colspan="2">電源コード・プラグ形状</td><td>有効長さ0.7m
接地極付タイプ電源プラグ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">電気
定格</td><td>定格電圧</td><td>単相AC200V 50/60Hz</td></tr>
<tr><td>消費電力</td><td>2500W</td></tr>
<tr><td colspan="2">出湯温度</td><td>約26℃ (温度範囲21～30℃ ※)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">発熱体</td><td>構造</td><td>セラミックヒーター</td></tr>
<tr><td>容量</td><td>2500W</td></tr>
<tr><td colspan="2">自動温度調節器</td><td>サーミスタ方式</td></tr>
<tr><td colspan="2">温度過昇防止器</td><td>サーミスタ方式
感温リードスイッチ</td></tr>
<tr><td rowspan="3">吐水口
センサー部</td><td>感知方式</td><td>距離測定式赤外線センサー</td></tr>
<tr><td>感知距離
(グレーカード:80mm 角)</td><td>約130mm</td></tr>
<tr><td>感知エリア幅</td><td>φ10mm以下</td></tr>
<tr><td colspan="2">使用可能
雰囲気温度</td><td>0～40℃(ただし凍結しないこと)</td></tr>
</table>

(※)出荷時は26℃設定です。(温度設定は変更可能です。)
また、電圧降下による電圧変動、ヒーターの発熱量の差、流量の差により設定温度を下回る場合があります。また温度がふらつく場合があります。
詳細は14～15 ページを参照ください。

LIXIL

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※　品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：　加温自動水栓　（品番：　　　　）		
保証期間　取付日より　2ヶ年		取付日　年　月　日
お客さま	おなまえ　無効　様	取扱店名
	おところ	
	おでんわ　(　　)　ー	TEL　(　　)　ー

お客さまへ
- 保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

1．「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2．無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3．ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
4．保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
(1)用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
(2)指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
(3)お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
(4)専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
(5)建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
(6)経年変化使用に伴う外観上の現像（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の摩耗等により生じる不具合
(7)海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
(8)小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
(9)天災地変(火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障及び損傷
(10)戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
(11)自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
(12)消耗品（パッキン）類、配管中の異物のつまり等による故障及び損傷
(13)水道水以外を給水したことによって生じた故障及び損傷（※水道水とは、水道事業体が供給する上水をいう）
(14)凍結による故障及び損傷
(15)給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
(16)ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障及び損傷などの不具合
(17)指定規格以外のガス・電気・燃料等を使用したことに起因する不具合
(18)保証書の期限切れまたは提示がない場合
(19)本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7．修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6ヶ年です。

商品についてのお問い合わせはお客さま相談センターまで
TEL 0120-179-400
FAX 0120-197-430
受付時間　平日　9：00〜18：00
土日・祝日　9：00〜17：00
（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

修理のご依頼はLIXIL修理受付センターまで
TEL 0120-179-411
FAX 0120-197-456
受付時間　9：00〜20：00（365日受付）

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス http://www.lixil.co.jp/

株式会社 LIXIL

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは

お客さま相談センターまで

TEL フリーダイヤル 0120-179-400

FAX フリーダイヤル 0120-179-430

受付時間　平日　9:00～18:00
　　　　　土日・祝日　9:00～17:00（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。
　下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050　　FAX 0562-40-4053

インターネット・ホームページアドレス	http://www.lixil.co.jp/

修理のご依頼は（本文の「アフターサービス」をお読みください）

お求めの販売店または

LIXIL 修理受付センターまで

TEL フリーダイヤル 0120-179-411

受付時間　9:00～20:00（365日受付）

FAX フリーダイヤル 0120-179-456

ホームページアドレス http://www.lixil.co.jp/support/

●当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど、当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

GEH-0104(15050)

プラ　梱包袋（付属部品）

G-0104-0